



▲全国に発信できるように効果的な整備を目指す芥川城跡

国史跡芥川城跡の整備は

議員 国史跡に指定された芥川城跡の速やかな保存と今後の活用に向けた取り組みが進んでいます。芥川城跡整備に対する市の思いを伺います。

市長 学術的調査の成果を生かし、地権者や地元の皆様のご理解とご協力も得ながら、まずは今後の保存と活用の基本となる史跡の保存活用計画を策定するとともに、史跡指定地の公有化に取り組みます。

その上で、三好長慶が居

城とした戦国時代屈指の山城の歴史的価値を明らかにし、歴史のまち高槻のシンボルとして全国に発信できるように、効果的な整備を目指していきます。

(仮称)見守り付き校庭開放で小学生の居場所づくり

議員 (仮称)見守り付き校庭開放の実施は、大いに賛成するものです。実施に対する学校の理解も重要と考えますが、市の見解は。

市長 本事業は、放課後、児童が自宅に帰らず直接校庭で遊ぶことができる運用を行うため、学校運営に支障が出ないよう、学校ごとの状況把握や課題整理を行うほか、学校との丁寧な連携が必要となります。

小学生の放課後の居場所づくりを目的として実施する校庭開放であることを踏まえ、円滑な事業実施に向け、保護者への周知啓発など、教育委員会と連携して実施していきます。

市民が興味を持つ情報発信

議員 興味深く魅力ある、おもしろい市政の情報発信に向けた、各所管の情報発信に対する意識の向上について、市の見解を伺います。

市長 広報誌やホームページ、SNSなど、幅広い世代が様々な媒体から市政情報を得られるよう、行政として備えるべき発信環境を手厚く整えています。更に、プレスリリースの一斉配信サービスも利用し、一層の発信機会拡大にも取り組んでいるところです。



市民連合議員団

安心と希望を次世代に引き継ぐ包摂社会の実現を！

久保 隆 小森 禎之
森本 信之 吉尾 卓也

※遠矢家永子
吉田 錦司
※は発言者

こどもまんなか社会の取り組みは

議員 子ども施策について、高槻の子どもはみんなうちの子として、市全体で子どもを育てるための施策を確実に前に進めてほしい。こども大綱が閣議決定されました。これまで以上に総合的・全庁的に子どもを真ん中とした施策をどのようにに取り組み、進めるのか、見解を伺います。

市長 子育て・教育のトップランナー都市として、全力で子育て施策を進めて

きました。同大綱を踏まえ、子どもや若者、子育て当事者等の意見を取り入れ、子どもを産み育てやすく、健やかたのびのびと子どもたちが育つ環境づくりに全力で取り組みます。



市営バス新たな路線の議論は

議員 2024年問題について人材確保の考え方は。また、コミュニティバス運行をとの声もお聴きします。中心市街地の公共施設等をより快適に利用いただくため、新たな路線の議論が必要と考えますが、市の見解を伺います。

市長 市民の重要な移動手段を守るため、今後も収支状況を注視し、年間採用